

平成 25 年 7 月 2 日 00125 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター【事務局情報】八重ヤマブキが綺麗に咲いています！

バラ科ヤマブキ属のこの花は、実なる「ヤマブキ」と、おしべとめしべが変化して八重咲きになっている「八重ヤマブキ」があります。花言葉は同じ「気品」「崇高」「待ちかねる」となり、4月9日・5月4日の誕生花です。また、室町時代後期の武将 太田 道灌(おおた どうかん)には八重山吹にまつわり、【道灌が父を尋ねて越生の地に来た。突然のにわか雨に遭い農家で蓑を借りようと立ち寄った。その時、娘が出てきて一輪の山吹の花を差し出した。道灌は、蓑を借りようとしたのに花を出され内心腹立たしかった。後でこの話を家臣にしたところ、それは後拾遺和歌集の「七重八重 花は咲けども山吹の実の一つだに なきぞ悲しき」の兼明親王の歌に掛けて、山間(やまあい)の茅葺きの家であり貧しく蓑(実の)ひとつ持ち合わせがないことを奥ゆかしく答えたのだと教わった。古歌を知らなかった事を恥じて、それ以後道灌は歌道に励んだという。】との伝説が残されています。



## 【事務局情報】北見市総合武道祭実行委員会開催！

先日の6月24日(月)にサントライ北見会議室にて、北見市武道振興協議会と NPO 法人北見市武道振興協会合同の第1回実行委員会が開催されました。今年で18回目を迎える北見市総合武道祭は、今年10月19日(土)の北見市武道館開館記念に併せて開催する運びとなっています。内容等は北見市教育委員会(スポーツ課)とも打ち合わせ協議をしながら決めていくことになっています。今回の実行委員会は、これまでの打ち合わせ報告や今後のスケジュール等について検討されました。第2回実行委員会は8月を予定しています。



## 北見居合道連盟の坂東招造氏が日本刀を武道館に寄贈！

北見居合道連盟理事長の坂東招造(ばんどうしょうぞう)氏範士九段が北見市武道館の完成時には、北見市に「日本刀」を寄贈したいと申し出てくれました。坂東造範氏は北海道居合道連盟の副会長も務め、居合道界の重鎮です。「北見市武道館の守り刀として展示してもらえれば幸いです。」と、大切にしている日本刀を見せてくれました。(佐藤)



## 連載 中国「老子」の思想 九章 鋭利な刃物は折れやすい

酒を満たした杯は、手に取れば酒がこぼれる。鋭利な刃物は、折れやすい。財宝を蓄えれば、かならず狙(ねら)われる。富貴によって慢心するのは、災厄を招くものだ。成功すれば身を退くのが、天の道である。

原文:持而盈之、不如其已。揣而鋭之、不可長保。金玉滿堂、莫之能守。富貴而驕、自遺其咎。功成名遂身退、天之道。十章に続く「功遂げて身退く」(天勾踐(てんこうせん)を空しうするなかれ、時に范れいなきにしもあらず)。〈注〉本章前半部は特に難解である。